

No.とプログラム名	No.6 病院のお仕事体験ツアー
実施日・回数	8月8日（木）午後、計1回実施
会場	【磯子区】横浜市立脳卒中・神経脊椎センター
参加児童数	18人
企業・団体等名	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター
参加の目的 (150文字程度)	脳卒中・神経脊椎センターは、横浜市立病院として、多くのお子さんに医療を身近に感じてもらうことや、その中から将来医療の世界で一緒に働きたいと思ってもらえるお子さんがいればという思いも込め、参加いたしました。

プログラム内容（子どもたちが体験したこと）

病院内の様々な職種の医療従事者が、仕事の内容の紹介や、特色を生かした体験プログラムを提供しました

当日の流れ

- 1 12時50分～13時10分：集合・着替え・病院長からのお話
- 2 13時15分～16時30分：各部署の仕事体験
(A・B2コース各2班でローテーション)
 - ・Aコース 放射線技師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士
 - ・Bコース 薬剤師、検査技師、臨床工学技士、
 - ・共通 看護師、医療安全管理室
- 3 16時30分～17時00分：振り返り会



放射線技師コーナーの様子（魚のレントゲン）



臨床工学技士コーナーの様子（電気メス体験）

参加児童の様子や意見、感想など

- ・電気メスは、難しかったけどこんなふうに切れるんだと驚いた。
- ・手洗いはきちんとした順番で行わないとウイルスが残ってしまうことが分かった。
- ・病気の人のリハビリがとても大変なんだなと思った。
- ・心臓マッサージはいざというときにとても大切だなと思った。
- ・病院の食事はこんなにいろいろなことを考えて作ってもらってるんだなと思った。
- ・検査技師の仕事はとても細かくてすごいことをしてるんだと思った。など



検査技師コーナー



看護師コーナー（心臓マッサージ）

企業・団体の気付きや感想など

未来の医療従事者の仲間になってくれるかもしれない子ども達へ、医療のおもしろさ、大切さを伝えていくことも、病院ではたらく私たちの大切な仕事の一つです。とても有意義な一日で、感想をまとめてもらった時間では、みんな筆が止まりませんでした。また保護者の皆さまも興味を持って同行いただきました。私たちにとっても、大変励みになる一日でした。



振り返りの様子